

農推第2266号
平成29年9月29日

関係各位

大阪府環境農林水産部農政室長

病害虫発生予察情報について

標記について下記のとおり発表したので送付します。

病害虫発生予察注意報第1号

- 1 病害虫名 シロイチモジヨトウ
- 2 対象作物 キャベツ他あぶらな科野菜、はぼたん
- 3 発生地域 府内全域(主に泉州地域)
- 4 発生量 多い
- 5 発生時期 9月～11月
- 6 注意報発令の根拠
 - (1) 9月下旬の泉州地域におけるキャベツほ場の巡回調査の結果、シロイチモジヨトウの株当たり寄生虫数は0.21頭(平年値(H19～H28)0.01頭)、寄生株率は11.3%(平年値0.52%)で、平年値を大きく上回った。
 - (2) 9月中旬におけるシロイチモジヨトウのフェロモントラップの誘殺虫数が、各地で平年を上回った。特にキャベツの産地である泉佐野市で急激に増加し、平年値を上回った(次ページ図)。
 - (3) 9月下旬現在、泉州地域のキャベツ以外に南河内地域の複数地点のブロッコリー、はぼたんでシロイチモジヨトウの多発生を確認した。
- 7 防除方法
 - (1) シロイチモジヨトウは寄主範囲が広く、あぶらな科野菜以外に、ネギ類、マメ類、花き類などを加害するので注意する。
 - (2) ほ場の見回りをこまめに行い、卵塊や分散前の幼虫は、見つけしだい捕殺する。
 - (3) 分散後は若齢幼虫のうちに薬剤で防除する。老齢幼虫になると薬剤の感受性は大幅に低下する。
 - (4) 同一薬剤の連用を避ける。
特に一部のジアミド系薬剤は、コナガで抵抗性が発達しており、本種を含め他のチョウ目害虫でも抵抗性が発達している可能性があるため、栽培期間中の使用は最小限にとどめる(表1, 2)。

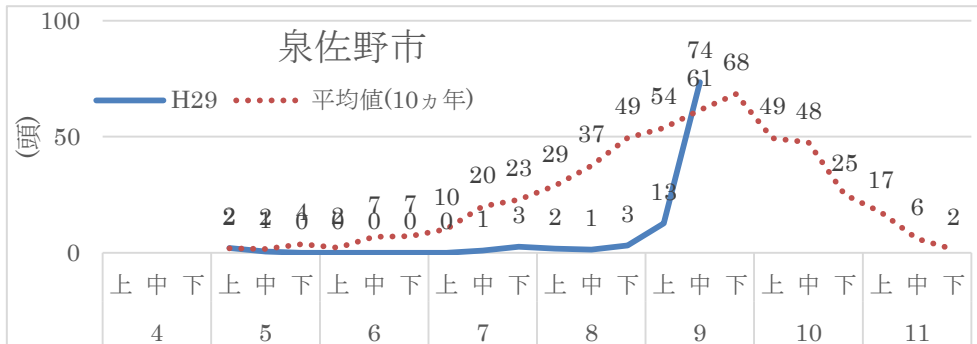
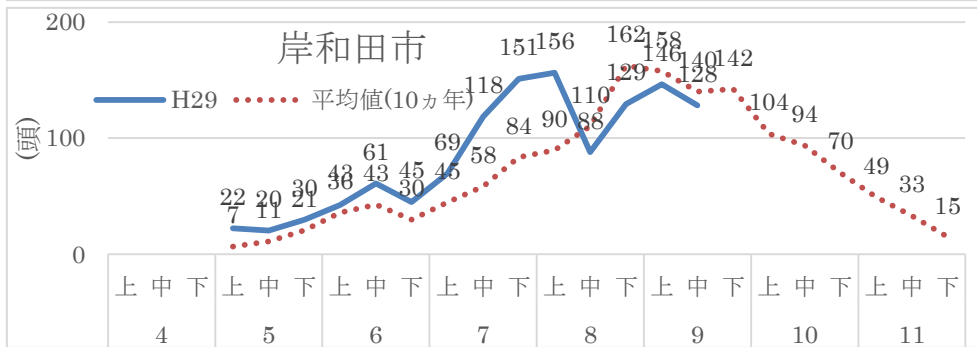
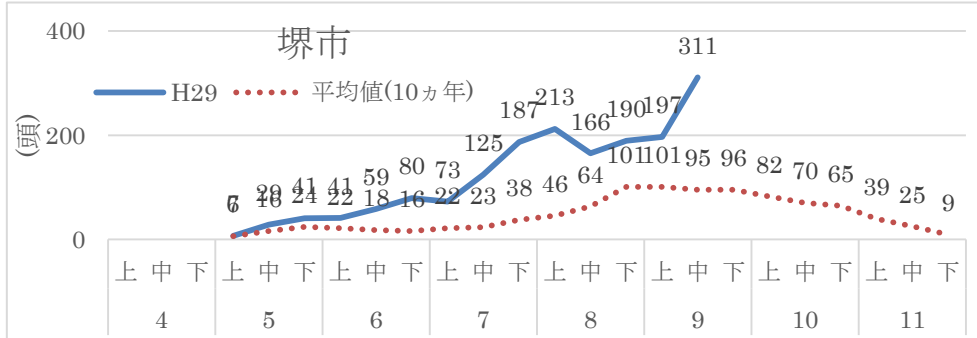
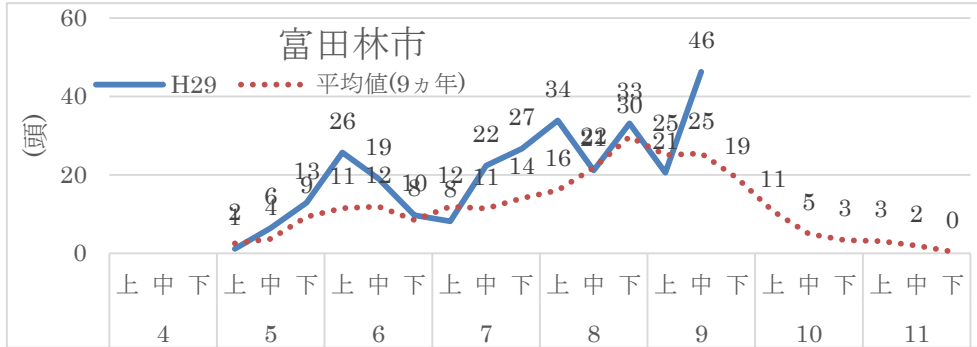
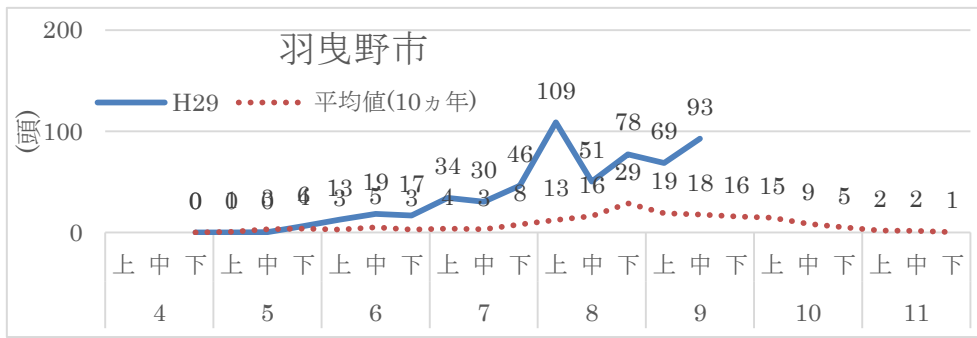


図 フェロモントラップへのシロイチモジヨトウの誘殺虫数

表1 シロイチモジヨトウの主な防除薬剤(キャベツ)

| 薬剤名 | 系統 (IRAC) | 適用害虫名 | 希釈倍数 | 使用時期 | 本剤の使用 回数 |
|------------|------------------|---------------------------------|----------------|--------|-------------|
| コテツフロアブル | その他・ピロール (13) | シロイチモジヨトウ・ ハスモンヨトウ・ ヨトウムシ | 2000倍 | 収穫前日まで | 2回以内 |
| ゼンターリ顆粒水和剤 | BT (11A) | シロイチモジヨトウ・ ハスモンヨトウ | 1000倍 | 収穫前日まで | — |
| | | ヨトウムシ | 1000～ 2000倍 | | |
| デルフィン顆粒水和剤 | BT (11A) | シロイチモジヨトウ・ ハスモンヨトウ | 1000倍 | 収穫前日まで | — |

表2 シロイチモジヨトウの主な防除薬剤(はぼたん)

| 薬剤名 (適用害虫名) | 系統 (IRAC) | 適用作物名 | 適用害虫名 | 希釈倍数 | 本剤の使用 回数 |
|----------------------|----------------------|--------------------------|-----------------------|-------|-------------|
| コテツフロアブル (ヨトウムシ類) | その他・ピロール (13) | 花き類・観葉植物 (きく、ストックを除く) | ヨトウムシ類 | 2000倍 | 2回以内 |
| アフーム乳剤 (ヨトウムシ類) | アベルメクチン (6) | 花き類・観葉植物 | ヨトウムシ類 | 1000倍 | 5回以内 |
| ノーモルト乳剤 (ヨトウムシ類) | IGR・ベンゾイル 尿素系(15) | 花き類・観葉植物 | ヨトウムシ類 | 2000倍 | 2回以内 |
| ロムダンフロアブル | IGR・ベンゾイル 尿素系(15) | 花き類・観葉植物 (きくを除く) | シロイチモジヨトウ・ ハスモンヨトウ | 1000倍 | 5回以内 |
| アディオオン乳剤 | ピレスロイド系 (3A) | はぼたん | ヨトウムシ類 | 2000倍 | 6回以内 |

(参考) その他ヨトウムシ類の主な防除薬剤(キャベツ)

| 薬剤名 | 系統 (IRAC) | 適用害虫名 | 希釈倍数 | 使用時期 | 本剤の使用 回数 |
|------------|--------------------------|-------------------|----------------|---------|-------------|
| ディアナSC | スピノシン系 (5) | ハスモンヨトウ・ ヨトウムシ | 2500～ 5000倍 | 収穫前日まで | 2回以内 |
| アクセルフロアブル | その他・セミカルバ ズン(22B) | ハスモンヨトウ・ ヨトウムシ | 1000～ 2000倍 | 収穫前日まで | 3回以内 |
| プレオフロアブル | 不明 (UN) | ハスモンヨトウ・ ヨトウムシ | 1000倍 | 収穫7日前まで | 2回以内 |
| トルネードエースDF | その他・オキサジア ジン(22A) | ハスモンヨトウ・ ヨトウムシ | 2000倍 | 収穫7日前まで | 2回以内 |
| アフーム乳剤 | アベルメクチン系 (6) | ハスモンヨトウ・ ヨトウムシ | 1000～ 2000倍 | 収穫前日まで | 3回以内 |
| マッチ乳剤 | IGR・ベンゾイル尿 素系 (15) | ハスモンヨトウ | 3000倍 | 収穫7日前まで | 3回以内 |
| | | ヨトウムシ | 2000～ 3000倍 | | |
| ベネビアOD | ジアミド系 (28) | ハスモンヨトウ・ ヨトウムシ | 2000～ 4000倍 | 収穫前日まで | 3回以内 |

【参考】防除薬剤に関するホームページ

●Web 版大阪府病害虫防除指針

(<http://www.jpnp.ne.jp/osaka/shishin/shishin.html>)

●農林水産消費安全技術センター 農薬登録情報提供システム

(http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm)

